



教 保 第 370 号
令和2年10月20日

各県立学校長 様

保健体育課総括課長

幼児児童生徒の交通事故防止並びに交通安全指導の徹底について（通知）

今月、宮古市において、高校生が休日に自転車走行中、ガードレールに衝突し死亡するという痛ましい交通事故が発生しました。

児童生徒等に対する交通安全指導については、令和2年4月9日付け教保第23号により通知をしたところですが、その後も、歩行中や自転車乗用中の交通事故が発生しており、憂慮すべき状況にあります。

については、これから、天候や道路状況の変化に伴う事故の増大が懸念されることから、改めて下記留意事項について、休日も含め、児童生徒等の発達段階と学校や地域の実情に応じた交通安全指導の徹底をお願いします。

記

- 1 自転車を利用する場合には、乗車前の点検や専門技術者による定期的な点検整備を行うこと。
- 2 自転車走行中は「自転車安全利用五則」等を遵守するとともに、歩行者・横断者・車両等に注意し、安全運転をすること。また、夕方はライトを早めに点灯すること。
- 3 自転車走行に限らず、交通ルールへの遵守や安全な道路の横断の仕方等に関する効果的な安全教育・安全管理の徹底による児童生徒等の安全確保の更なる取組の推進を図ること。
- 4 文部科学省『「生きる力」をはぐくむ学校での安全教育』（平成31年3月）等を参考にし、児童生徒等の発達段階に応じた安全教育の徹底を図ること。

【学校健康安全担当】

指導主事 平澤 恒子

TEL : 019-629-6188